

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
107	2024.10	菊池三郎 幽谷の秋	新館長のご挨拶 茨城県近代美術館の モネとロダン： 着任のご挨拶にかえて 茨城県近代美術館館長 荒屋鋪 透	#71春美術鑑賞 旅行 東京 モダンアートを 愉しむ 牧 幸代	探訪 磯崎俊光 (洋画家) (執筆 荒川真理子)	美に遊ぶ 絵手紙の魅力 青木啓子	学芸員に聞く 乾 健一 学芸員 (執筆 松本寛子)	2024年度理事会・ 代議員会報告	デッサン講習会 講師 伊藤珠子先生 講習会に参加して 永田ます子	お知らせ 友の会の今後の行事 について 企画委員会
								会員のためのGT 「石岡瑛子 Iデザイン展」 着地は熱情であらねば いけない 寺門正倫		
106	2024.6	山田 一二 悠久のカッ パドキア	#32 トルコ美術鑑賞 旅行 3/11~3/18 歴史を辿るトルコ旅行 徳永美佳	#32 トルコ美術 鑑賞旅行 3/11~3/18 首都アンカラを経て イスタンブールへ 上野陽子	探訪 橋本弘幸 (洋画家) (執筆 柳生順子)	美に遊ぶ 他山の空似 五嶋英門	企画展報告 英国キュー 王立植物園 (会報委員会)	お知らせ (執筆 奥村雅子)		荒屋鋪透館長 就任(2024. 4)
105	2024.3	小原えり子 鉄絵丸文 花器	探訪 宮本寛次郎 (日本画家) (執筆 灰原啓子)	#70秋美術鑑賞 旅行 千葉 造形・写実画巡りの 旅へ 吉川菊枝	美に遊ぶ 眞實燦燦 中川喜久治	学芸員による鑑賞講座 講師 塩田釈雄 安 友子 令和5年度美術アカデミー 講師 甲斐教行教授	心に残る私の一点 「青海波模様カクテル・ ドレス」山口陽子制作 (鉤針編み) 山本浩子			
104	2023.11	川崎ひろ子 気のむく まま	探訪 鎌田理絵 (日本画家) (執筆 松本寛子)	#69春美術鑑賞 旅行 東京 浪速の近代の本画と ルーヴルの愛 伊藤陽子	美に遊ぶ 「美術工芸の中に、 伝統文化財を取り 入れて」 中村のりこ	絵画教室 「講習会に参加 して」 高野明美	学芸員による鑑賞 講座 講師 木澤沙羅	2023年度役員・委員 及び法人・特別会員の 紹介	2023年度海外美術 鑑賞旅行について 友の会企画委員会	
103	2023. 6	助川睦枝 老木に咲く 花	探訪 入江英子 (洋画家) (執筆 柳生順子)	学芸員に聞く 木澤沙羅 学芸員 (執筆 山田 一二)	美に遊ぶ The world of 『いのくまさん』 荒川真理子	友の会2023 新春講演会 滝田賢三	「速水御舟」展を観て 灰原啓子	心に残る私の一点 河野磐「リハーサルの日」 松川誠	理事会・代議員会報告	新会報委員： 灰原啓子
102	2023.3	古谷行雄 鏡桜	探訪 川瀬伊人 (日本画家) (執筆 奥村雅子)	美に遊ぶ 私の絵画鑑賞記 3作品 中山修治	#67 秋美術鑑賞旅行 栃木 モネ再発見の旅 阿部玲子	「辻 永 ふたつの顔を持つ 画家」展を観て 島津利幸	「植物が講座」 四苦八苦の一日 松本寛子	心に残る私の一点	小倉遊亀「径」 吉沢真紀子	
101	2022.11	木村 利 活力ある サンマルコ 広場	探訪 迫 二郎 (ガラス工芸作家) (執筆 荒川真理子)	美に遊ぶ 落語好きが嵩じて 内藤 学	#66 春美術鑑賞旅行 いわき・五浦 3年振りの美術鑑賞旅行 高寄せつ子	いわいとしお× 岩井俊雄 (松本寛子)	絵画教室「人物を 描く」講座に参加して 川津しげ子	心に残る私の一点	松本竣介「盛岡風景」 小原えり子	

『游美』号別記事一覧

2024/11/2

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	
100	『游美』 100号 記念 2022.7	小池恵子	山百合	『游美』100号記念寄稿 『游美』100号に寄せて 会長 中川純一		『游美』100号のあゆみ 会報委員長 奥村雅子	探訪 立木雅子 (洋画家) (執筆 松本寛子)	ランス美術館コレクション ランス美術館 コレクション展での再会 富永 薫	美に遊ぶ アトリエ訪問 宮角知安	理事会・ 代議員会報告 2022年度役員・委員 の紹介 2022年度法人・ 特別会員紹介	100号24頁構成 金澤 宏副館長就 任(2022.4) 友の会事務局長 石井孝⇒ 沼田祐一郎
				『游美』100号記念寄稿 『游美』創刊100号を祝って 館長 尾崎正明	新副館長のご挨拶 金澤 宏 前事務局長のご挨拶 石井 孝 新事務局長のご挨拶 沼田祐一郎			若冲と京の美術—京都 細見コレクションの精華 (荒川真理子)			
		p9～p24 『游美』号別記事一覧									
99	2022.2	小石川力雄	翔 (写真)	探訪 植野睦夫 (洋画家) (執筆 荒川真理子)	美に遊ぶ コロナ禍の美術鑑賞 中野あや子	心に残る私の一点 雪松図屏風と有の実 鈴木 尚 『游美』100号原稿をお寄 せください	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 友の会活動休止のため、4頁構成				4頁構成
98	2021.10	浜田正子	夏の朝	新副館長ご挨拶 宮崎 薫 代議員会報告・役員 特別会員リスト	探訪 佐川美都里 (洋画家) (執筆 山田一二)	心に残る私の一点 田口克弥 「心に残る・・・」美に遊 ぶ」等原稿募集	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 友の会活動休止のため、4頁構成				宮崎 薫副館長就 任(2021. 4) 4頁構成
97	2021.6	青木正雄	路地の朝 (写真)	探訪 佐藤 豊 (日本画家) (執筆 奥村雅子)	美に遊ぶ 凸凹を遊ぶ それでい いのだ 荒川真理子	心に残る私の一点 フェルメール「牛乳を注ぐ 女」 西澤周子	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 友の会活動休止のため、4頁構成				4頁構成
96	2021.3	丸 彰	サルスベリ のある庭園	探訪 廣澤 節 (洋画家) (執筆 山田一二)	美に遊ぶ 絵を描いています 安島一彦 友の会からのお知らせ ・合同委員会開催	心に残る私の一点 東山魁夷 「朝明け潮」 皆川憲弘	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 友の会活動休止のため、4頁構成				4頁構成
95	2020.11	宇留野信章	君が来た	没後10周年 平山郁夫 シルクロードコレクション展 平山郁夫展を鑑賞して 前田安生	美に遊ぶ 街中やオフィスに芸術 の風を 関正樹	心に残る私の一点 懺悔するレンブラント 永島和彦 友の会からのお知らせ ・友の会の活動と新型 コロナウイルス感染症 ・茨城県近代美術館 企業パートナー制度へ の参加	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 友の会活動休止のため、4頁構成				4頁構成
						訂正 p1 吉田絹江⇒吉 田絹枝					

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
94	2020.5	吉田網枝	終然 (しゅうぜん)	前友の会会長挨拶 鈴木誉志男	新友の会会長挨拶 中川純一	美に遊ぶ メディアアート ～喜びを描く～ 松本寛子	名画を読み解く-珠玉の東京富 士美術館 コレクション 私が足を止めた 一点 河野歌子	友の会からのお知らせ ・友の会一連の行事中止に ついて ・理事会、代議員会の中止 とそれに伴う事務処理に ついて ・2020年度役員・委員の 紹介、法人・特別会員 紹介 ・求む！友の会PR委員 会委員			友の会会長： 鈴木誉志男⇒ 中川純一 友の会事務局長： 大貫広司⇒ 石井孝
				前友の会事務局長挨拶 大貫広司	新友の会事務局長 挨拶 石井孝		心に残る私の一点 群鶏図-若冲 北川和江				
93	2020.2	内山節子	希望	探訪 荒木久夫 (水彩画家) (執筆 山田一二)	美に遊ぶ 有島生馬先生の 内弟子 源川雪 池内仁美	#65 秋鑑賞旅行 滋賀の美術館と国宝彦 根城をめぐる旅 澤田憲子	会員のためのGT 「竹下夢二展」 竹下夢二のロマン のかなたの世界 中村秀夫	プレミアム講演会&コーヒー タイム講師 中川純一			
							デッサン学習会 笹崎せき子				
92	2019.10	戸田和子	月を抱く海 深く蒼く	#31 ロシア美術鑑賞 旅行 5/27~6/3 サントペテルブルク 石川多恵子	#31 ロシア美術鑑賞 旅行 5/27~6/3 モスクワ 海野悦子	探訪 竹江都志子 (童画家) (執筆 荒野真理子)	美に遊ぶ 「游美」考 藤本貴大	会員のためのGT 「手塚治虫展」手塚治虫 ワールドを知りたくて 木村安廣			
								GT「志村ふくみ展」 荒磯親方トークショー 友の会行事予定			
91	2019.7	榎山定子	カンブリア 紀の繁栄	新副館長のご挨拶 鈴木忠男	探訪 アビルショウゴ (彫刻家) (執筆 松本寛子)	#64 春美術鑑賞旅行 東京 小野寺薫	美術講座のあゆみ	代議員会報告 2019年度役員紹介 法人・特別会員紹介 行事予定			鈴木忠男副館長就 任(2019.4)
				GT「ザ・ベスト モネ、ルノ アール、大観から囁きまで」 飯村敦		デッサン講習会 岡野俊宏					
90	設立30 周年記念 号 2019.3	海野悦子	ひるさがりの アトリエ	茨城県近代美術館 友の会設立30周年 記念行事を振り返って 副会長 滝田賢三	30周年記念 講演会顧みて 企画委員(講演会担 当) 佐伯佳子	30周年記念行事の 茶話会がおこなわれまし た 茨城県近代美術館友の 会会員作品展	国内美術鑑賞旅行のあゆ み	海外美術鑑賞旅行の あゆみ	海外美術鑑賞旅行の あゆみ (ヨーロッパ編)	海外美術鑑賞旅行の あゆみ (アメリカ編)	訂正 p14 「心に残る私の一 点」 ・矢須恵 由→ 矢須 恵由 ・幽遼→幽邃
				p9 #63 2018年「瀬戸内の 美術館としまなみ 海道」3日間の旅に 参加して 中根克之	p10 アンケート「あなたと近美との一番の思い出は？」 大橋ひろ子、櫻村忠芳、秦野弥代枝、山田一二、中 村美由紀、 柴清一、伊澤利昭、東剛己、	p11	p12 学芸員に聞く 今瀬佐和 首席学芸員 (執筆 荒川真理子)	p13 探訪 富山明峰 (切り絵作家) (執筆 奥村雅子)	p14 心に残る私の一点 「緑響く」 矢須恵由		

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考	
89	設立30周年記念号 2018.11	立川いく ラフタ クレーン	座談会「友の会30周年を迎えて」今までと、これから 北川幹雄、佐藤彩、佐藤裕子、斎藤奎二、佐藤京子、 前田安生、渡辺清美、座長：滝田賢三、総合司会：奥村雅子		友の会草創期・最盛期 旅 の想い出 青木正雄	学芸員に聞く 澤渡麻里 主任学芸員 (執筆 松本寛子)	探訪 齋藤竜太 (日本画家) (執筆 柳生順子)	#30 アメリカ美術鑑賞旅行 30周年記念 海外美術鑑賞旅行 5/22～5/29 鶴田信晃	訂正 p11 コートドール美術 館→コートールド美術 館		
		#30 アメリカ美術鑑賞 旅行 堪能したアメ リカ美術鑑賞旅行 上甲ゆう子	美に遊ぶ 濱田庄司翁 横須賀正留	アンケート「あなたと近 美との一番の思い出 は？」	心に残る私の一点 「ビョートル大帝」 黒澤克明 *訂正(88号p7)						
88	設立30周年記念号 2018.7	池内愛子 誕生日に	30周年記念寄稿 近代美術館は超一流ブラン ド 会長 鈴木蒼志男		30周年を記念して 館長 尾崎正明	学芸員に聞く 山口和子 美術課長 (執筆 荒川真理子)	探訪 横須賀幸正 (洋画家) (執筆 松本寛子)	美に遊ぶ 新旧2つの安神車 横須賀満夫	#62 東京美術鑑賞旅行 2つの屏風絵と2つの 仕事 河野真里 会員のためのGT 「美術館へのおくり物」 GTに参加して 大野友紀恵	写真撮影会 日本画講習会 柴 清一 会員のためのGT 「清宮質文」 GTに 参加しての感想 片岡 文枝	*訂正 p7 大野友紀恵様写真 位置正しくは「後列 右から4人目」
		2018年度代議員会 報告	30周年記念アンケート 「あなたと近美との一番の思 い出」	30周年記念 「友の会活動 状況」	30周年記念行事の お知らせ						
		心に残る私の一点 木村武山「秋草図 屏風」 江幡重和									
87	2018.3	金原章郎 アレッチ 氷河 (スイス)	学芸員に聞く 小泉淳一副参事兼 美術課長 (執筆 奥村雅子)	探訪 武石絹枝 (洋画家) (執筆 山田一二)	美に遊ぶ 異国への思い 大場典子 #60 春鑑賞旅行 東京 「ボストン美術館の至宝 展」と大相撲観戦に 参加して 小川満里子	#29 チェコ・オー ストリア美術鑑賞旅行 10/23～10/30 チェコの世界遺産を 訪ねて 大昌弘子 音楽の都ウィーンへの旅 軍司千代子	#61 いわき・五浦へ 美術鑑賞旅行 おしらせ 2018年前半友の会行事 友の会創立30周年 記念行事				
86	2017.10	石井政雄 池塘、 野の風	学芸員に聞く 村山佐知子 首席学芸主事 (執筆 荒川真理子)	文化庁新進芸術家 海外研修制度50 周年記念展ギャ ラリートーク及び サイン会	探訪 庄司 薫 (洋画家) (執筆 柳生順子)	美に遊ぶ 足を運ばなくては会えない 若冲二つ 中川純一	友の会会員作品展 友の会マスコットキャラクタ 及びロゴマーク決定				
			文化庁新進芸術家海外研 修制度50周年記念展	心に残る私の一点 500年前の1枚の絵に 誘惑されて 吉井清勝							

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
85	2017.7	佐野則子	いつの 日か	学芸員に聞く 塩田稔雄学芸員 (執筆 松本寛子)	探訪 菊池元男 (洋画家) (執筆 山田一二)	寄稿 まさに瓢箪から 駒！びっくりぼんのストー リー展開 田口克弥副館長	#59 青森美術 鑑賞旅行 念願の十和田・ 十和田市現代 美術館・青森 北川幹雄 芸術作品は個性が 輝く 渡辺清美	友の会代議員報告			
						GT「筑波大学(総合造 形)展」<総合造形> 展を見て 山本恵美子		写真撮影会 講師 中村一夫 (美術課主査)			
84	2017.2	斉藤奎二	街角寸景 (ポーラ ド・ ワルシャワ)	寄稿 東山魁夷 唐招提寺障壁 画展によせて 尾崎正明館長	学芸員に聞く 大村健太郎 主任学芸主事 (執筆 荒川真理子)	#58 京都美術鑑賞 旅行 ・紅葉の京都に美を 求めて 神長正江 ・世界遺産「古都京都の 文化財」にふれて 阿由葉絹江	#56 郡山美術鑑賞旅行西 洋更紗「トワルド・ジュイ展」 滝田賢三	会員のためのGT 「乙女デザインー大正イマ ジュリイの世界」 GTに参加して 志村徳子			
							#57 県北芸術祭鑑賞ツアー	絵手紙講習会			
83	2016.9	廣澤 節	水郷終日	学芸員に聞く 富永京子 首席学芸主事 (執筆 松本寛子)	探訪 滑川由美 (染織作家) (執筆 山田一二)	美に遊ぶ ベルギー歩行記 (娘へのメール) 大塚 尚	心に残る私の一点 吉田博「光る海」 古谷行雄	休館のお知らせ			
							友の会代議員報告 京都鑑賞旅行案内	友の会HPができました 10月以降の行事予定			
82	2016.6	西脇静子	枇杷は小さ い木の実だ から	新副館長のご挨拶 田口克弥	学芸員に聞く 中田智則 首席学芸員 (執筆 柳生順子)	探訪 國府田仁彌 (版画家) (執筆 荒川真理子)	#55 春鑑賞旅行 東京 至福のひとつときを ありがとう 今泉由美子	会員のためのGT 「あした天気になーあれ♪」 画家の観察力に感銘!! 黒 澤年雄			田口副館長就任 p2美に遊ぶ 「黻」→「黻」 No.83で訂正のこと
				美に遊ぶ 和紙技法(しゅんぼう) 小松 満				日本画講座 鎌田理絵先生の日本画 講座に参加して 田中瑞穂			
81	2016.2	石井 勤	初夏	学芸員に聞く 稲葉睦子 主任学芸員 (執筆 松本寛子)	探訪 内海聖史 (洋画家) (執筆 山田一二)	#54 秋美術鑑賞旅行 山形 晩秋の最上川の きらめき 長谷川恭子	美に遊ぶ 輝くガラスに魅せ られて 井坂咲子	会員のためのGT 「6つの個展」 不思議の謎が解けた！ 荒川真理子			
							会員のためのGT 「幸せはどこにある？」 久しぶりのGT 渡辺和子	水彩画スケッチ講座 一瞬の晴れ間で 長岡修平 友の会ニュース			
80	2015.10	藤井和亮	船溜まり	学芸員に聞く 花井久穂 主任学芸員 (執筆 柳生順子)	探訪 野沢二郎 (洋画家) (執筆 荒川真理子)	#28スイス美術鑑賞 旅行 楽しかったスイス美術 鑑賞旅行 沼田葉子	美に遊ぶ 子供心で絵画コ レクター！ 大人心で美術 館巡り！ 阿部真也	絵画教室 心に潤い 色川昭子			
								工作教室 お知らせ 予告！海外旅行 愛と勇気のアンパン配布			
79	2015.7	清水 優	久慈漁港 '15 春の兆し	学芸員に聞く 吉田衣里 主任学芸員 (執筆 荒川真理子)	探訪 間島秀徳 (日本画家) (執筆 松本寛子)	#53 春鑑賞旅行 東京 懐かしさと楽しみと 松本由美子	美に遊ぶ ちょっとそこを覗いて 宮田幸江	新事務局長のご挨拶 大貫広司	79号から原価低減のためB5判8頁から A4判6頁に削減 79号以降の表紙は会員の 作品を紹介		大貫事務局長就任 (2015.4) ・題字変更 ・A4版に変更 ・以降 光和印刷
							会員のためのGT 笑う美術 白旗慶子	友の会からのお知らせ			

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考	
78	2015.3	喜多川歌麿 主任学芸主事 横山智絵	両国橋 船あそびの女たち 横山智絵	学芸員に聞く 横山智絵 主任学芸主事 (執筆 山田一二)	近美企画展 ベン・シャーン展 学芸員 永松左知	探訪 新山礼子 (七宝作家) (執筆 松本寛子)	美に遊ぶ 自分の時間 寺門陽子	#52 秋美術鑑賞旅行 福島 心うきうき 横田米男	会員のためのGT 「作家とアトリエ」 作品の生まれるところ 坂本秀雄 印象に残る美術館 美術館を巡る箱根路 安 久子	心に残る私の一点 巴水ブルーに 魅せられて 鈴木登美 お知らせ ・79号から題字変更 ・A4版に変更	長谷川事務局員退任(2015.3)
77	2014.11	野沢二郎 学芸員	水面／薄明 永松左知	学芸員に聞く 永松左知 学芸員 (執筆 松本寛子)	近美企画展「笑う美術」 主任学芸員 澤渡麻里 天心企画展「再興 第99回院展」首席 学芸主事 三代博紀	探訪 藤島大千 (日本画家) (執筆 柳生順子)	美に遊ぶ 菱田春草の名作 「落葉」に想う 長嶺家光	#51 春美術鑑賞旅行 箱根 再発見 歌麿 「深川の雪」 米川多美代	会員のためのGT 「中原淳一展」 美しく夢のある世界 矢部雅子 「美術の冒険」 現代美術は身近なもの 大橋ひろ子	心に残る私の一点 その強い眼差しは何？ プロセルピナ ロセッ ティ作 渡邊洋子 予告！2015海外 美術鑑賞旅行	
76	2014.7	ヴァンシー・カンディンスキ 主任学芸員	絵の中の絵 井野功一	新館長のご挨拶 尾崎正明 新副館長のご挨拶 関弘和	学芸員に聞く 井野功一 主任学芸員 (執筆 奥村雅子)	探訪 清水優 (洋画家) (執筆 荒川眞理子)	#27 ドイツ美術 鑑賞旅行 聞いてびっくり、 見て仰天 神長正史	会員のためのGT 「岡倉天心没後100年 記念展」 ギャラリー トークにて 中村典子 日本画講習会 雪の中の日本画講習会 長岡修平	会員のためのGT 「フランス万華鏡」 ギャラリートークに 参加して 仁紫明美 きりえ教室 講師 富山明峰 (柳生順子)	企画展紹介 天心「水のシン フォニー」首席学 芸員 荒木扶佐子 代議員会報告 法人・特別会員 紹介	尾崎新館長 関副館長就任
75	2014.3	ルノワール 主任学芸員	マドモワゼル・フランソワ 澤渡麻里	寄稿 村山密追悼にかえて アトリエのひとつき 元企画課長 藤本陽子	心に残る私の一点 やなせたかし 『ボオ氏』 荒川眞理子	探訪 土手武彦 土手千鶴子 (型絵染作家) (執筆 松本寛子)	美に遊ぶ 実在と不在のこと 小野勝久	企画展紹介 近美「中原淳一展」 主任学芸員 今瀬佐和 天心「佐藤太清展」 三代博紀	#50 秋美術鑑賞旅行 北海道 晩秋の北の大地を 旅して 富永薫	会員のためのGT 「聖なるものへ」 解説を聴いて、 作品により近づく 山田一二	植竹委員休み
74	2013.11	菱田春草 主任学芸員	落葉 井野功一	寄稿 中村彝「三崎海岸」 一取材地点の特定 美術史家 舟木力英	所蔵品から 下村観山 「大原之露」 主任学芸員 井野功一	企画展紹介 天心「花が咲き、鳥 は遊ぶ」首席学芸 主事 野内 治 美に遊ぶ モザイクの町 根本富美子	探訪 北沢計 (洋画家) (執筆 柳生順子)	#48 夏美術鑑賞旅行 横浜 待ってました プーシキン美術館展 荒川眞理子	#49 秋美術鑑賞 旅行 福島 福島県立美術館を 訪ねて 谷中正男	会員のためのGT 「熊田千佳慕展」 GTで新たな発見 松本寛子 2013年度友の会新役 員	
73	2013.8	熊田千佳慕 主任学芸員	ふん玉どろ ぼうとの争い 今瀬佐和	新副館長のご挨拶 綿引良人	企画展紹介 近美「聖なるものへ」 学芸員 永松左知 天心 岡倉天心と文化財 主任学芸員 稲葉睦子 つくば「白牙会展」 主任学芸員 吉田衣里	所蔵作品から ロダン「三つの影」 課長 小泉淳一	探訪 濱 惠泉 (現代生け花作家・ 現代美術作家) (執筆 柳生順子)	#26 イギリス美術 鑑賞旅行 イギリス田園風景と美術を求 めて 笹島義治	美に遊ぶ 絵てがみと俳句 稲村滋	心に残る私の一点 クロード・モネ『日の 出』 植竹敏子 お知らせ 代議員会の報告 会報委員が交替	副館長:綿引良人 会報委員:奥村雅 子、山田一二、松本 寛子、荒川眞理子、 柳生順子、植竹敏子
72	2013.3	アンド リュー・ワイ エス 首席学芸員	霧の中のオ ルソンの家 平野 扶佐子	2012年私が選んだ 展覧会-BEST5 高野英明	美に遊ぶ 我が愛する鯉達 へのオマージュ 永谷 隆	探訪 鳥山 豊 (彫刻)	#47 秋美術鑑賞 旅行 神戸 神戸へ飛ぶ 佐藤京子	所蔵作品から 熊谷守一「夜」 課長 小泉淳一	企画展紹介 近美「ワカラナイ」ノ ススメ 首席学芸員 平野扶佐子 天心「寺田コレクション わが心の山河」 主任学芸員 中田智則 つくば「白牙会展」(予定)	日本画講座 講師 鎌田理絵	

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
71	2012.11	堀井英男 ・夜の動静詩画集「幻花」より ・無題 学芸員 永松左知	館長寄稿(2) 水を感じて 市川政憲	所蔵作品から 震災による作品破損の修復について 首席学芸員 平野扶佐子	[特集]父を語る 彫刻家 一色五郎 一色邦彦		探訪 大坪由明 (日本画家)	企画展紹介 近美 二年後。自然と芸術、そしてレクイエム 主任学芸員 今瀬佐和 天心 再興院展 時代を拓く作家たち 学芸員 永宮勤士	再興第97回院展 茨城五浦展 首席学芸員 三代博紀 心に残る私の一点 現代美術はアフリカの仮面から始まった 鈴木誉志男	
70	2012.7	須田 国太郎 主任学芸員 井野功一	犬 新副館長のご挨拶 佐川 美代子	企画展紹介 近美 堀井英男の版画と水彩 学芸員 永松佐和 天心 ウォルト・ディズニー展 主任学芸員 大平 剛 上村松篁展 主任学芸員 稲葉睦子 つくば 中西利雄と蒼原会の画家たち 首席学芸員 山口和子	館長寄稿(1) ひとつの始まり 市川政憲	探訪 中田智則 (刺繍作家)	(東日本大震災'11美術旅行延期) #25 フランス美術鑑賞旅行: 珠玉の美術館めぐり 鷹野弘子	#46 春美術鑑賞旅行 多摩町田市の美術館を訪ねて 伊藤喜子	心に残る私の一点「富貴譜」を見て 安島一彦 絵画教室 講師 山中宣明 代議員会の報告	副館長: 佐川美代子
69	2012.3	小川芋銭 積雨収 主任学芸員 今瀬佐和	探訪 飯泉俊夫 (洋画家)	美に遊ぶ 一枚の絵から 田山興誠	#45 秋美術鑑賞旅行 埼玉 瑛九との初めての出会い 長岡修平	#25 フランス美術鑑賞旅行ポイント 首席学芸員 山口和子	所蔵作品から 小川芋銭「野狐禪(やこぜん)」 首席学芸員 舟木力英	企画展紹介 近美 ストラスブール美術館展 副主任学芸員 澤渡麻里 天心 佐藤美術館 花鳥風月 主任学芸員 中田智則 つくば 中西利雄と蒼原会の画家たち(予定)	心に残る私の一点 婆藪仙人のこと 根本富美子 絵画教室 講師 清水優	
68	2011.11	宇宙怪獣ベムラーと戦う ウルトラマン/写真 主任学芸員 春田友則	ご挨拶 鈴木誉志男新会長、室伏勇前会長 対談	美に遊ぶ 人生 なでしこ 金澤節子	探訪 平田英夫 (七宝作家)	所蔵作品から 小川芋銭「黄初平の図」 首席学芸員 舟木力英	#44 夏美術鑑賞旅行 千葉 美 出会 感動 大栗昭男	企画展紹介 近美 小川芋銭展 主任学芸員 今瀬佐和 天心 木村武山の芸術 主任学芸員 中田智則 遠き道展 つくば 榎戸庄衛展 学芸員 吉田衣里	心に残る私の一点 心に残る一点 櫻村忠芳 代議員会の報告 絵画教室(予定)	鈴木誉志男会長、室伏勇顧問 理事:青木正雄、石井勤、奥村雅子、滝田賢三、田山興誠、長岡修平、長嶺家光;監事:大場典子、堀井克実
67	2011.3	藤島武二 夢想 学芸員 永松左知	#43 秋美術鑑賞旅行 神奈川 生きて在るうれしさ 室伏啓子	#24 イタリア美術鑑賞旅行 北イタリア美術鑑賞の旅 滝田賢三	探訪 島 剛 (彫刻家)	美に遊ぶ 積藁-わらぼっち- 小林正和	所蔵作品から 清宮質文「さまよう蝶(何処へー夢の中)」 主任学芸員 春田友則	企画展紹介 天心 佐藤美術館 花鳥風月 主任学芸員 中田智則 北斎の富士 主任学芸員 大平 剛 近美 第42回日展茨城展開催お知らせ 茨城新聞社 学芸部記者 三次豪	心に残る私の一点 変わりゆく故郷 本宮公夫 デジカメ撮影会 講師 山口ヒロナリ 絵画教室 講師 清水 優	
66	2010.11	パウルクレー 女の館 福主任学芸員 澤渡麻里	[特集]妻を語る 洋画家 栗原喜依子 妻を想う 石崎 守		探訪 谷田川卓 (版画家)	美に遊ぶ 絵と建築、仕事か 趣味か 木村 利(とおる)	所蔵作品から 中村彝「自画像」 学芸専門員 舟木力英	企画展紹介 近美 ふるさとを描く 主任学芸員 井野功一 天心 再興第95回院展 茨城五浦展 主任学芸員 大平 剛	心に残る私の一点 2010年のひまわり 川崎孝子 絵画教室 講師 清水 優	

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
65	2010.7	ディック・ブルーナ 主任学芸主事	絵本「うさこちゃん ぴゅつかんへいく」より 春田友則	企画展紹介 天心 いのちの近美 さよなら かがやき 滝平二郎 主任学芸員 福主任学芸員 中田智則 今瀬佐和 堅山南風展 主任学芸員 稲葉睦子	探訪 藤島博文 (日本画家)	所蔵作品から 木村武山 「貴神観桜図」 学芸員 永松左知	美に遊ぶ 水墨に学ぶ 菊池正明	#42春美術鑑賞旅行 千葉 デジカメ教室 講師 山口ヒロナリ	心に残る私の一点 姫路城 柴清一 代議員会の報告	副館長:高野茂
64	2010.3	ルネ・マグリット 首席学芸員	9月16日 山口和子	#41 秋美術鑑賞旅行 山梨 秋の美術鑑賞旅行に参加して 小林ゑみ子 #23 ベルギー美術鑑賞旅行 ベルギー旅日記 内山節子 ベルギー絵画鑑賞旅行記 齋藤奎二	探訪 横田海 (洋画家)	美に遊ぶ 写生で人の眼が気になる ときの対処法 福地毅	所蔵作品から 佐藤忠良「帽子」 主任学芸主事 春田友則	企画展紹介 近美 川端康成コレクション展 副主任 学芸員 井野功一 天心 山本丘人展 学芸員 永宮勤士 つくば 變態展 主任学芸員 外館和子	心に残る私の一点 水彩画 濱名美津子 会員募集のお願い	
63	2009.11	小林孝亘 副主任学芸員	Portrait-resting cheeks in hands 井野功一	探訪 辻徹 (漆芸家) ゴッホの「ひまわり」ように 佐野則子	[特集]友を語る 日本画家 田中路人 異端の画家 田中路人先生の思い出 武藤 彬(元常陸太田市市長)	所蔵作品から 中村彝「カルピスの 包み紙のある静物」 課長 小泉淳一	所蔵作品から 企画展紹介 近美 アントワープ 王立美術館展 天心 小林巢居人の 世界 主任学 芸員 稲葉睦子	心に残る私の一点 レプンアツモリソウ 吉田弘子 絵画教室 講師 清水優		
62	2009.7	富田溪仙 副主任学芸員	御室の桜 澤渡麻里	新副館長のご挨拶 萩野谷 茂 近美 眼をとじて― ”見ること”の現在 副主任学芸員 井野功一	企画展紹介 天心 大衆芸術の 時代展 主任学 芸員 稲葉睦子 日本画にみる世界 遺産の旅 主任学 芸員 中田智則 つくば 笹井史恵× 田嶋悦子 主任学 芸員 外館和子	探訪 中村義孝 (彫刻家) オノレ・ドーミエに よるリゾートの 諷刺画2点 首席学芸員 山口和子	美に遊ぶ 焼き物とともに 夏目明子	#40 春美術鑑賞 旅行 2つの「ループル美術 館展」 国立新・西洋美術館	心に残る私の一点 蔵の街 佐藤健司 代議員会の報告	副館長:萩野谷茂
61	2009.3	安田鞞彦 主任学芸員	伏見の 茶亭 中田智則	#39 秋美術鑑賞旅行 神奈川 清澄な画境の中で 渡辺洋子 秋の美術鑑賞旅行に参加して 志村徳子 #22 アメリカ美術鑑賞旅行 ボストン美術館を訪ねて 池内愛子 ニューヨーク近代美術館 金原章郎	探訪 斎藤彰男 (日本画家)	美に遊ぶ つれづれなるままに 藤正文	所蔵作品から 武内栖鳳「水郷」 学芸員 吉田衣里	企画展紹介 近美 照沼コレクション 首席学芸 平野扶佐子 天心 万葉のころを 描く 首席学芸 主事 武石 洋 つくば 相笠昌義の 世界展 分館長 舟木力英	年賀状を作ろう 講師 岩田 正 作品:細谷利子、濱名 美津子、山口恭子 心に残る私の一点 埴輪 森田とき	
60	2008.11	エリザベート ニルイーズ・ ヴィジュアル プラン 主任学芸員	フランス王妃 マリー＝ アントワネット の肖像 山口和子	[特集]父を語る 洋画家 鶴岡義雄 陽と陰の躍動―美の体現者 鶴岡義詮	探訪 山中宣明 (洋画家)	美に遊ぶ ボランティアと名作との出会 い 今泉由美子	所蔵作品から 安井曾太郎 「寝たる女」 主任学芸員 山口和子	企画展紹介 近美 安田鞞彦展 主任学芸員 中田智則 天心 那波多目功一 副主任学芸員 稲葉睦子	心に残る私の一点 友人とその作品 高下 擴	
59	2008.7	鹿子木 孟郎 学芸員	津の停車場 (春子) 吉田衣里	アートのまわり―開館20 周年にあたって 館長 市川政憲 一昔前・就任に あたって 副館長 綿引克次	探訪 戸田和子 (人形作家)	美に遊ぶ 抽象画に迷い込んで 柴崎澄江	所蔵作品から 木内 克「坐裸婦」 首席学芸員 平野扶佐子	企画展紹介 近美 ナポレオン展 天心 ごんぎつねと 黒井健の世界 主任 学芸主事 三代博紀 つくば 魅惑の像 主任学芸員 外館和子	心に残る私の一点 詩の雲 石井政雄 事務局移動 大森晶→奥村順子	副館長:綿引克次

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考	
58	2008.3 開館20周年	横山大観	流燈	#37 秋美術鑑賞旅行 長野 諏訪湖畔の美術館 名渡山伸子 煌めきの北澤美術館 小池恵子		探訪 六崎敏光 (彫刻家)	美に遊ぶ アンダルシアの馬上家 哲	所蔵作品 横山大観「紫山返照」 課長 藤本陽子	企画展紹介 近美 奥谷博展 主任学芸員 平野扶佐子 つくば 小杉 小二郎展 分館長 舟木力英	天心 近代日本画にみる麗しき女性たち 学芸員 澤渡麻里	心に残る私の一点 継続の喜び 兼子光枝	
		中村彝	カルピスの包み紙のある生物									
		クロード・モネ 主任学芸員	ボードモワの洞窟 山口和子	#21 北欧美術鑑賞旅行 北欧絵画紀行 新山三枝子 ムンクとビールそして白鳥 菊池昶史								
57	2007.11	横山大観 首席学芸員	夜桜 小泉淳一	日本画家 木村武山 [特集]祖父を語る 木村明正		探訪 藤田志朗 (日本画家)	美に遊ぶ 雅致美求 古宇田 保	所蔵作品から 長山はく「罌粟」 副主任学芸員 中田智則	企画展紹介 天心 創画会60年展 首席学芸主事 武石 洋	[特別寄稿]—100歳記念 森田茂展—に寄せて 思い出の記 磯崎俊光	企画展紹介 天心 創画会60年展 首席学芸主事 武石 洋	心に残る私の一点 一幅の掛軸 土子正治
56	2007.7	小野竹喬 副主任学芸員	沼 中田智則	幸せでした 前館長 加藤貞雄	夢に目覚めて 新館長 市川政憲	探訪 白木俊之 (銅版画家)	美に遊ぶ 大気の中で …四季… 小林初美	所蔵作品から 中村彝「裸体」 副主任学芸員 今瀬佐和	企画展紹介 つくば(素材×技術)から フォーラムへ 主任学芸員 外箱和子 天心 京の優雅—小袖 と屏風— 副主任学芸員 稲葉睦子 大倉集古館の名宝 首席学芸員 小泉淳一	#36春美術鑑賞旅行 千葉 mite!見て!展を見て 山口ミサ子 じっくり見たい博物館! 井坂光男	館長:市川政憲	
				会長挨拶 室伏勇								
55	2007.3	加山又造 副主任学芸員	春宵 中田智則	#35 秋美術鑑賞旅行 宮城 色彩の画家クレー 村上勝男	一期一会 岸根弓子	探訪 桑原弘明 (オブジェ・アーティスト)	美に遊ぶ 水墨画に魅せられて 松木勢津子 植物園でのスケッチ 会 講師 石井勤	所蔵作品から 中原悌二郎 「若きカフカス人」 主任学芸員 平野扶佐子	企画展紹介 近美 ポップ・アート 主任学芸員 平野扶佐子 キスリング展 主任学芸員 山口和子 天心 小倉遊亀展 学芸員 澤渡麻里	つくば 川上澄生展 分館長 舟木力英	心に残る私の一点 木のフクロウ 村田妙子	
				#20 オランダ美術鑑賞旅行 フェルメールへの旅 伊藤克彦	レンブラント見て 歩き 浜田正子							
54	2006.11	村山密 学芸員	ルーアンの聖堂 吉田衣里	特集—父を語る 彫刻家 後藤清一 後藤清一 人と作品と書物と 後藤道雄		美に遊ぶ ルーブルは遠い 藤 邦彦	探訪 鶴見修作 (石彫作家)	所蔵作品から カミーユ・ピサロ グルーエツトの丘からの眺め、 ポントワーズ 主任学芸員 山口和子	企画展紹介 天心 天心と日本美術院の俊英たち 副主任学芸員 稲葉睦子 椿絵名作展 首席学芸員 小泉淳一	近美 加山又造展 副主任学芸員 中田智則	心に残る私の一点 手捻りのシーサー 蔵淵重次	☆心に残る私の一点
53	2006.7	大下 藤次郎 主任学芸員	多摩川畔 山口和子	代議員会 会長 室伏 勇	企画展紹介 つくば 遠藤彰子展 分館長 舟木力英 天心 広重と北斎の 東海道五十三次と 浮世絵名品展 首席学芸主事 武石 洋	探訪 國司華子 (日本画家)	所蔵作品から 熊岡美彦「緑衣」 課長 藤本陽子	美に遊ぶ 結ぶ 永田政子	#34 春美術鑑賞旅行 群馬 絵は音のない音楽 鴨志田 直 会いたかった「ひまわり」 寺町サツ子	わが街のモニュメント	さくら大橋 富樫 一	つくば市 吾妻
				近美 家族の情景展 学芸員 今瀬佐和								
52	2006.3	松岡映丘 副主任学芸員	屋島の義経 中田智則	#33 秋美術鑑賞旅行 福島 華麗なる能装束に昔人を偲ぶ 平塚佐智子	会津の冬 長南敏雄	探訪 玉川信一 (洋画家)	所蔵作品から 中西利雄 「彫刻の女」 主任学芸員 山口和子	美に遊ぶ 描く喜び、見る楽しみ 齋藤奎二	企画展紹介 つくば インゴ・マウラー展 主任学芸員 飯島稔夫 近美 山口勝弘展 学芸員 井野功一 栄光のルネッサンスから華麗なるロココまで 主任学芸員 平野扶佐子	天心 伊東深木展 学芸員 澤渡麻里	写真講座 講師 青木正雄 作品:安島一彦、横須賀元也、奥村武洋	
				#19 スペイン美術鑑賞旅行 バルセロナは宝石箱 和知則子	ブラド美術館から 古都セゴビアへ 菊池壽美子					#18 夏フランス・モナコ公園		

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
51	2005.11	冷軍 首席学芸主事 堀江俊夫	蒙娜麗莎— 關於微笑的 設計(モノリ サー微笑の デザイン)	特集 師を語る 書家 関南沖 書家 川又南岳		探訪 飯田美郎 (金工家)	美に遊ぶ フェアブル美術館と 『LE PETIT SAMUEL』 永谷典子	所蔵作品から 片岡球子 「春の富士(梅)」 首席学芸員 小泉淳一	企画展紹介 つくば 和田義彦展 分館長 舟木力英 天心 天心記念茨城 賞受賞の画家たち 首席学芸主事 武石 洋 川端龍子展 副主任 学芸員 稲葉睦子	近美 歴史浪漫— 源平の時代—展 副主任学芸員 中田智則 わが街のモニュメント 碧翔 一色邦彦 水戸市駅南 平和公園	
50	2005.7	安井 曾太郎 学芸員 井野功一	金容	游美50号に 寄せて 館長 加藤貞雄	企画展紹介 つくば ケーテ・コ ヴィッツ展 分館長 舟木力英 十河雅典の世界展 分館長 舟木力英 近美 魅惑の7-19世 紀フランス絵画展 主任学芸員 山口和子	探訪 飯田美郎 (金工家) 近美 片岡球子展 主任学芸員 平野扶佐子	探訪 能島征二 (彫刻家)	所蔵作品から 菱田春草「林和靖」 課長 藤本陽子	#32 春美術鑑賞 旅行 箱根 横浜 親交を温める友の会 吉田絹枝 ルーブル美術館展 を見て 大高重行	わが街のモニュメント 夏の華 能島征二 麻生町 レイクエコー入 口 高野英明 お知らせ 代議員会の報告 会員募集のお知らせ	
49	2005.3	前田青邨 副主任学芸員 中田智則	水辺春暖	#17 チェコ・オーストリア美術鑑賞旅行 スラブ叙事詩 会田和代 #16 夏 チェコ・オーストリア 新潟 #31 秋美術鑑賞旅行 新潟 新潟に 長安の秘宝を 訪ねて 岩田 正 天才なる 蔭谷虹児 高島久美子	「ブラハ」から「ウィ ーン」へ 鷹野重威	探訪 福田謙二郎 (日本画家)	美に遊ぶ 桃源郷フンザとガンダーラ 美術に 魅せられて 奥村雅子	所蔵作品から 小川芋銭「水戯戯」 課長 藤本陽子	企画展紹介 近美 「気まぐれ美術 館 洲之内コレク ション」展 首席学芸員 小泉淳一 天心 花めぐり—日本 画にみる花— 学芸員 澤渡麻里	わが街の モニュメント エーゲ海に捧ぐ 木内克 日立市郷土博物館入 口 清宮信一郎	
48	2004.11	川合玉堂 首席学芸主事 堀江俊夫	深林宿雪	母を語る 洋画家 原田睦 染織工芸作家 原田麻那		探訪 大塚義成 (切り絵作家)	美に遊ぶ 美を探す日々 神長初子	所蔵作品から 木村武山「安房劫火」 課長 藤本陽子	企画展紹介 近美 華麗なる梅花 の表現展 副主任 学芸員 中田智則 天心 京都日本画の 精華 首席学芸 主事 大森壯一 横山大観と近代 日本画の巨匠たち 副主任学芸員 稲葉睦子	わが街のモニュメント 水戸のシンボルタワー 石川英俊	
47	2004.7	香月泰男 首席学芸員 小泉淳一	青の太陽	ご挨拶 新副館長 吉沼 洋 事務局長 退任 寛よし江	企画展紹介 近美 堀内正和の 世界 主任学芸員 平野扶佐子 ルドンとその周辺 主任学芸員 山口和子 つくば 常総の美術 家たち展 安野光雅の世界展 分館長 舟木力英	美に遊ぶ 自然を感じるままに 立原 昭	#30 春美術鑑賞 旅行 宇都宮・下館 春の美術鑑賞 旅行に参加して 大場 廣	探訪 香取徳 (洋画)	所蔵作品から 横山大観「流燈」 課長 藤本陽子	代議員会開催 美術館と協力し、 魅力ある事業を 会長 室伏 勇 平成16年度の事業・ 予算を承認 新事務局員 長谷川 章子	副館長:吉沼洋 事務局員:長谷川 章子(2004.4)
46	2004.3	高山辰雄 主任学芸員 山口和子	由布の 里道	私と美術 (3)八木一夫さん 館長 加藤貞雄	探訪 小鹿尚久 (彫刻家)	Buongiorno! ローマ 矢吹紀子 #14 夏 スイス、 リヒテンシュタイン	#29 秋美術鑑賞 旅行 奈良・京都 紅葉に誘われて 茂垣 米	茨城の画人たち 木村武山 課長 藤本陽子	企画展紹介 近美 大原美術館 コレクション 学芸員 井野功一 つくば 猪熊弦一郎 回顧展 分館長 舟木力英	天心 現代日本画 への誘い 主任 学芸主事 村木正英 版画実技講座 講師 鯉淵健治 作品:緑川邦子、大井川め ぐみ、岡村恭子	寛事務局局長退任 (2004.3)

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
45	2003.11	石井鶴三 首席 学芸主事 堀江俊夫	一たの恋 (六)	父を語る 日本画家 那波多目焯星 父と私 日本画家 那波多目功一	私と美術 (2)福田平八郎さん 館長 加藤貞雄	探訪 室伏 勇 (写真家)	美に遊ぶ クレーと出会う 串田桂子 写真実技講座 講師 青木正雄 作品:櫻村 猛、高橋 衛、高橋 武夫	茨城の画人たち 中村彝 課長 藤本陽子	企画展紹介 近美 高山辰雄展 主任学芸員 山口和子 天心 下村観山・木 村武山展 副主任 学芸員 稲葉睦子 上村松園・松室・ 淳之展 首席 学芸主事 大森壮一	
44	2003.7	山口華楊 副主任 学芸員 中田智則	幻化	私と美術 (1)京都時代 館長 加藤貞雄 #28 春美術鑑賞旅行 群馬 鉄五郎の『椿』 荷見淑	美に遊ぶ 花を楽しむ 宇佐美紀子	企画展紹介 近美 ヴェネツィア 絵画展 主任学芸員 平野扶佐子 画家中村彝の全貌展 首席学芸員 小泉淳一	探訪 栗田裕政 (木口木版画家)	茨城の画人たち 小川芋銭 課長 藤本陽子	わが街のモニュメント 犬と口笛 小鹿尚久 (立原昭) 事務局員 寺門直子 →高木晶	
43	2003.3	奥田元宋 副主任 学芸員 中田智則	山霊重畳	#13 イギリス美術鑑賞 旅行 ロンドンの芸術の 風に吹かれて 人見清一 音を感じた絵画の旅 佐野則子 #12 夏 イギリス	#27 秋美術鑑賞 旅行 信濃 信濃路の美術館を歩い て 七海清	企画展紹介 近美 ジョルジュ・ ルオー 学芸員 井野功一 つくば 前田常作展 分館長 舟木力英	天心 いわさき ちひろ展 係長 村木正英 美に遊ぶ 茨城県近代美術館 に寄せて—企画展 を回想する 原 好一	探訪 寺本輝正 (工芸作家[木工]) 課長 藤本陽子	茨城の画人たち 清原 斉 わが街のモニュメント 双 笠間駅前 広場 川村 良	
42	2002.11	村井正誠 須田 寿 係長 谷津 喜美代	たくましく 人々 門 喜美代	父を語る 彫刻家 雨宮治郎 彫刻家 雨宮敬子	探訪 倉島重友 (日本画家)	美に遊ぶ エディンバラ、グラスゴーを 巡った3日間 松田優子	茨城の画人た 飛田周山 係長 後藤哲也	企画展紹介 近美 常設展特集展 小堀 進 学芸員 中田智則 天心 堂本印象の世界 学芸員 稲葉睦子	わが街のモニュ 女神像 木内克 笠松運動公園 寺門直子	
41	2002.7	熊谷守一 主任学芸員 小泉淳一	太郎稲荷 小泉淳一	企画展紹介 近美 ドイツ表現主義の 美術展 学芸員 井野功一 友の会への入会を お誘いください	天心 日本画の40 年展 主査 鈴木利昭 つくば 滝平二郎 きりえの世界展 分館長 舟木力英	探訪 十河雅典 (洋画家) 学芸員 青木麻理子	美に遊ぶ 糸に魅せられて 小室香澄	所蔵品の紹介 柳田 昭 『水温む頃』 主査 堀江俊夫 #26 春美術鑑賞旅行 『シオン城』 吉村実	わが街のモニュメント 愛 一色邦彦 ひたちなか市 文化会館 副館長 伊藤進→ 西山研修所所長 新副館長 吉川常英	わが街のモニュメント 副館長:吉川常英 企画課長:藤本陽 子首席学芸員
40	2002.3	アンディ・ ウォーホル 主任学芸員 平野 扶佐子	花	#11 フランス美術鑑賞旅行 二度目のループル 伊藤信彦 ランスとバルビゾンを訪ねて 鈴木良子 車窓の景色は”フランス初 冬の風景画” 高橋英夫 #10 夏 ロシア 小島雅子, 河本やす, 佐 野則子, 高野英明 #25 秋美術鑑賞 旅行 伊豆・箱根 伊豆の瞳との再会 及川英子 優雅なひととき 郡司敏枝	茨城に嫁いだフランソワ嬢 綿引一夫 版画実技教室 講師 鯉淵健治 作品:佐藤京子、唐川 勇、斎 藤行江、綿引順子、鶴殿さか 江、石崎 暉	探訪 松浦松夫 (グラフィック作家)	茨城の画人たち 猪瀬東寧 課長 金原宏行	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 常陽芸文センター 水戸市 同センター学芸員 松本美枝子		
39	2001.11	釘宮對宏 課長 金原宏行	日月易流	父を語る デザイナー 鈴木豊次郎 父のある角度 鈴木恭子	探訪 田中路人 (日本画家)	茨城の画人たち 山下りん 課長 金原宏行	美に遊ぶ エルミタージュとシカゴ の一枚 名取 武 写真実技講座 講師 青木正雄 作品:羽生 傳、富永寿子、 立原 昭	企画展紹介 近美 福王寺法林・ 一彦展 学芸員 中田智則 天心 大観・春草展 学芸員 稲葉睦子	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ さしま郷土館・ミュージ アム 猿島町立史料館・ 鹿嶋町立図書館 同ミュージアム資料館係 高橋修一	

号	発行	p1	p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
38	2001.7	ブリューゲル 野外での農 民の婚礼の 踊り 学芸員 井野功一	企画展紹介 近美 イタリア彫刻の20世紀展 主任学芸員 平野扶佐子 つくば 一色邦彦 彫刻と デッサン展 / アンソール版画展 分館長 舟木力英 学芸員 今瀬佐和	企画展紹介 近美 イタリア彫刻の20世紀展 主任学芸員 平野扶佐子 つくば 一色邦彦 彫刻と デッサン展 / アンソール版画展 分館長 舟木力英 学芸員 今瀬佐和	探訪 大内睦弘(鍛金家) 大内正子(彫金家)	美に遊ぶ 相撲浮世絵を買った話 高野英明	茨城の画人たち 松本楓湖 課長 金原宏行	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 水戸市立博物館 水戸市 水戸市立博物館 学芸員 寺門寿明		
		特別展示 新発見 木村武山 「須磨御殿彩色杉戸絵」 首席学芸員 藤本陽子	#24 春美術鑑賞旅行 新緑の美術館を巡って 後藤みさ子							
37	2001.3	下保 昭 那智 川崎晴彦 学芸員 中田智則	企画展紹介 近美 登録美術品 初公開 近美研修生、愛媛県美術 館学芸員 指村恵子 つくば 牛島憲之典 分館長 舟木力英	美に遊ぶ 彫刻家 後藤清一 先生との出会い 滝田賢三 天心 村山密展 係長 村本正英	#9 ドイツ美術鑑賞旅行 『最後の審判』をみて 神田 洗(たけし)	初めましてミュンヘ 広沢節(みさお) スケッチ「レーンパッハ邸」 #8 夏 ドイツ	探訪 川俣南岳 (書家)	茨城の画人たち 奥原晴湖 首席学芸員 藤本陽子	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 笠間稲荷美術館 笠間市 笠間稲荷美術館 菅野源晃	
		父を語る 彫刻家 小森邦夫 中井泰子	#23 秋鑑賞 信濃: 清水正美							
36	2000.11	エドワード・ ホッパー 係長 谷津 喜美代	父を語る 彫刻家 小森邦夫 中井泰子	父を語る 彫刻家 小森邦夫 中井泰子	探訪 栗原喜依子 (洋画家)	茨城の画人たち 立原杏所 課長 金原宏行	美に遊ぶ ウィーン的美術館めぐり 海老原トミ 写真講座 講師 青木正雄 作品:加部東 肇、塚本輝 次、根岸登志子	企画展紹介 近美 第2回現代茨城 作家美術展 天心 日本絵画の精 華 学芸員 高林睦子 つくば 角浩展 分館長 舟木力英 講演会「芸術のハリを 語る」講師 宝木範義	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 土浦市立美術館 土浦市 土浦市立博物館 木塚久仁子	
		上村松園 主任学芸員 平野 扶佐子	こぶし 辛夷 副館長 石川明	ファミリー美術館 2000 首席学芸員 藤本陽子	美に遊ぶ 感性を磨く 市毛哲 「ハロー！ミュージアム」の紹介 学芸員 井野功一	美に遊ぶ 陶磁器に魅せられて 寺門与子	探訪 富張広司 (版画家)	茨城の画人たち 与謝蕪村 課長 金原宏行	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 古河歴史博物館 古河市 学芸員 立石尚之	石川明副館長
34	2000.3	パブロ・ ピカソ 学芸員 今井 有	母と子 中村彝の最初期の作品 『三崎海岸』について 課長 金原宏行	美に遊ぶ 中世が息づく「ベル ギー」に遊ぶ 佐藤径月(太良)	#7 ベルギー美術鑑賞旅行 ベルギー美術の旅、 寸紀行 菊池昶史 須藤了三スケッチ「デュルビュ イの古城」「アントワープ 城を望 む」 #6 夏 ベルギー	フランドル絵画と出 会って 嶋 千鶴子 感想のなかから 高野英明, 神田洗, 金田魁 次, 広沢節	探訪 福田玲子 (洋画家)	茨城の画人たち 河鍋曉斎 首席学芸員 藤本陽子	陶芸美術館オープン 企画展紹介 近美 日本洋画のれき し つくば 三田村峻右と 《総合造形》 天心 竹下夢二の世 界	
		茨城県近代美術館利用者数200万人達成	#22 秋鑑賞旅行 愛知: 保坂美智子							
33	1999.11	大沢昌助 運河 奈良岡 正夫 主査 清水 優	父を語る 彫刻家 木内 克 木内 克のことなど 彫刻家 木内 岬 陶芸美術館 平成12年4月15日、笠間にオープン	父を語る 彫刻家 木内 克 木内 克のことなど 彫刻家 木内 岬 陶芸美術館 平成12年4月15日、笠間にオープン	美に遊ぶ わが心の小さな旅 野田由美子 写真講座 講師 青木正雄 作品:三浦良寛、 本宮公夫、古宇田 保	探訪 東 韶光 (日本画家)	茨城の画人たち 林 十江 課長 金原宏行	企画展紹介 近美 「ハーバード 大学コレクション」展 学芸員 今井 有 つくば 玉川信一の世 界 分館長 舟木力英 天心 横山大観 学芸員 金窪佐和	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 幕末と明治の 博物館 大洗 学芸員 樋口満希子	

号	発行	p1		p2		p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
32	1999.7	東山魁夷 学芸員	こうこん 光昏 中田智則	うりろ指 副館長 武子剛二	ファミ美術館 '99 「武井武雄」 展 係長 後藤哲也	企画展紹介 天心 六大浮世絵師 名品展 係長 村木正英 つくば「杉全直」展 分館長 舟木力英	人生はP・D・S 横島主計	美に遊ぶ 諏訪北澤美術館を 訪ねて 佐伯佳子	探訪 中山節子 (画家)	茨城の画人たち 雪村 課長 金原宏行	～すばらしい[ミニ美 術館]めぐり～ 日立市郷土博物館 日立市 係長 大森潤也	副館長:武子剛二 茨城の画人たち ミニ美術館めぐり 会報委員:永作正
				大島進前副 館長がご退 職			#21 春美術鑑賞旅行 千葉 新緑と名画と語らいと 柴崎澄江				お知らせ	
31	1999.3	土谷 武 副主任 学芸員	開放IV 平野 扶佐子	#5 オーストリア・ハンガリ 美術鑑賞旅行 ウィーンの雪の物語 夏目明子	プタペスト礼讃 中村 融 須藤了三スケッチ「ブダを望 むドナウの流れ」「プタペスト 漁夫の船にて」 感想から:永井常男, 高野英明, 檜山裕子, 大金知子, 塙 千鶴子		絵との出会い 大金義男	美に遊ぶ そして今 村田たえ子	探訪 伊藤東彦 (陶芸家)	企画展紹介 近美 前田寛治の芸 術展 主任学芸員 小泉淳一 天心 京都の日本画 主任学芸員 大森壮一	つくば [四つの視 点一人間像の 表現展] 分館長 舟木力英	
				#20 秋美術旅行 静岡:菊池誠二			スケッチ会 講師 石井 勤、藤井和亮					
30	1998.11	森田曠平 学芸員	花軍 中田智則	特別寄稿 わが師森田茂を語る 幻の『金蔵獅子』 洋画家 飯泉俊夫			美に遊ぶ 布と遊ぶ 安達和子	さようならマー ちゃん 岩田 正	探訪 鈴木 実 (彫刻家)	企画展紹介 天心 インドに魅せら れた日本画家たち 学芸員 高林睦子 つくば 堀江 優と 柳田 昭の世界 係長 深谷治之	近美 マリー・ロー ランサン展 学芸員 今井 有	
							写真実技講座 講師 青木正雄 作品:関野秀子、川崎康次、中根 茂					
29	1998.7	ジャン＝ポール・サラ＝マ レルブ 学芸員	ロワールの 春 今井 有	会員の皆さん と手を携えて 会長 室伏 勇	企画展紹介 近美 ファミ 美術館'98 桂ゆきの世界 副主任学芸員 外館和子	天心 『和紙 WAGA MI わがみ』展 学芸員 金窪佐和 つくば 英国ロマン 派展 分館長 舟木力英	村山密 (洋画家)	探訪 ロジェ・マレルブ＝ナヴァール (ジェマイユ家)	田園の中に足るを 知るくらし 樫村忠芳	美に遊ぶ 油絵を楽しむ 三代喜美代	秋の企画展紹介 近美 オルブライト＝ ノックス美術館展	室伏勇会長 横顔+わたしと絵→ 美に遊ぶ
28	1998.3	シャルル・ デスピコ 学芸員	ジャック・ ラバラ(ジャ コ) 今井 有	友の会10周年を迎えて 「今までと・・・これからと」 誌上座談会後編 色川 博, 金沢 猛, 黒羽多恵子, 近藤靖子, 塩田喜宥, 吉野安子			#18 秋美術鑑賞旅行 足立・広島県立・ ひろしま美術館 旅行1日目の感激 内山裕子 感動の広島 須藤幸子	#4 オランダ美術 鑑賞旅行 ハーグでの旅程を 中心に 大塚 尚 石井 勤スケッチ「アムステルダムヒ ルトンホテルからの展望」 ワンドフル”アムステルダム” 飯田康博 石井 勤スケッチ「ゴードの市場木 靴露店」	探訪 酒泉 淳 (水彩画家)	企画展紹介 近美 岸田劉生の 時代・そしてその後 主任学芸員小泉淳一 天心 美人画名作展 学芸員 高林睦子	写真実技講座/秋の千 波湖スケッチ 林 周 子、谷中道子、坂本徳 次、鈴木理吉)/オラン ダ美術鑑賞便り 山田一二、福田整司、 小島雅子、武藤典子、 佐藤弘・しづ江	3/31/98現在2,266 会員
27	設立10 周年記念 号 1997.11	中西利雄 副主任 学芸員	優駿出場 山口和子	開館10周年に想う 友の会10年に寄せて 館長 加藤貞雄 友の会発足の頃 事務局長 藤井和亮	故山本満男友の会会 長ご冥福をお祈りいた します 綿引一夫 友の会10年の歩み		10周年を迎えて「今までと・・・これからと」 誌上座談会前編 色川 博, 金沢 猛, 黒羽多恵子, 近藤靖子, 塩田喜宥, 吉野安子			探訪 巖嘔(飯島孝雄) (洋画家)	父を語る 小堀 進 小堀 昭 (pp 8-9)	10周年記念号 題字変更 6/18/97山本会長 ご逝去
							p9	p10	p11	p12		
							父を語る 小堀 進 小堀 昭	企画展紹介 天心 開館記念展『天心 と五浦の作家たち』展 『岡倉天心記念室』	つくば 『和太守 卑良』展 首席学 芸員 中泉多昭	10周年記念交流会 会員交流会に参加して 佐藤京子 『游美』題字決まる		

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7	p8	備考
26	1997.7	ジャクソン・ポロック 学芸員	無題 中田智則	開館10周年に想う 昨日・今日・そして明日へ 副会長 静間敏子 想い出あれこれ 青木正雄 手探りの出発からはや10年 牧野恵美子		わたしと絵 画家の言葉と・・・ 影山賢次	探訪 柳田 昭 (水彩画家) (執筆 会報委員)	企画展紹介 近美 ニューヨーク・スクール展 学芸員 中田智則 花イメージ 主任学芸員 山本哲士	つくば 小堀 進 展 首席学芸員 中泉多詔 茨城県天心記念 五浦美術館	#17 春の美術鑑賞旅行 宇都宮『馬上の恋人たち』を求めて 林 和代『游美』題字募集	平井デザイン
25	1997.3	ジャン＝フランソワ・ミレー 首席学芸員	落ち穂拾い 舟木力英	#3 イタリア美術鑑賞旅行 ミラノ紀行 井上吉郎, フィレンツェ 室伏啓子 石井 勤スケッチ「サンタ・マリア・デル・グラーツィエ教会」 アッンジ 小林初美, ヴェネツィア 吉村 翠 ローマ紀行 星 正博, ラヴェンナ聖と俗 田原 伸		わたしと絵 時代・民族を超えて 笹間禮子	探訪 青木芳昭 (テンペラ画家) (執筆 会報委員)	企画展紹介 近美 「ミレーとバルビゾン派の画家たち」展 首席学芸員 舟木力英	茨城県天心記念五浦美術館竣工間近 つくば 絹谷幸二展	#16 秋美術鑑賞旅行 箱根 絵画は作者の人格 鴨志田 直 游美Q&A	
24	1996.11	黒田清輝 学芸員	洋燈と二児童 中田智則	特別寄稿「わが父、巢居人を語る」 よだかの星を巡って 日本画家 小林恒岳		わたしと絵 教会で見た絵 内藤裕史	探訪 松田正己 (工芸家) (執筆 会報委員)	企画展案内 近美 ブーダンとオンフルールの画家たち 副主任学芸員 山口和子 つくば「鶴岡義雄の世界」 首席学芸員 中泉多詔	新収蔵品紹介 藤島武二「大洗の日に 出」 係長 後藤弘文 横顔 「祭」を描く 菊地精治 ビエタの思い出 鈴木典子	写真講座 講師 青木正雄 作品: 雨宮廣二、目澤秀圀、立原 昭、黒澤秀雄、中根 茂 游美Q&A	
23	1996.7	ムリーリョ 首席学芸員	少年と犬 舟木力英	友の会の皆様へ 個性を磨く 館長 加藤貞雄 開館10周年に向かって 副館長 大島 進	代議員会報告 平成8年度の 主な事業計画 #15 春鑑賞旅行 福島県立美術館 時 根岸登志子	わたしと絵 「過去」を物語るモラ 鈴木誉志男	探訪 一色邦彦 (彫刻家) 会報委員	企画展案内 近美 エルミターージュ美術館展 ファミリー美術館'96 特別展「素材とかたち ー触覚との対話」	つくば 光の原風景ーサイエンス・アート展 横顔 吾国山 杉山フサマチスの絵に出会って 福田整司	新収蔵品紹介 「鴨川夜情」 安田鞆彦 「Q&A」コーナー 設置	副館長:大島進
22	1996.3	守屋多々志 企画課長	平家巖島納経 金原宏之	#2 スペイン美術鑑賞旅行 初めてのスペイン 鈴木敏孝 「ゲルニカ」への思慕 平野瑤子	心のふるさとスペイン 中井泰子 石井 勤スケッチ「セゴビアにて」 #14 秋の美術鑑賞旅行 花巻・盛岡紀行 渡辺幸友	わたしと絵 絵 心のやすらぎ 新井美智子	探訪 田中嘉三 記念館を訪ねて (執筆 会報委員)	新収蔵品紹介 松井康成「水無月」 副主任学芸員 山口和子 横顔 自由が大事 小泉周二 絵を描くことの喜び 武藤麗子	世界の美術館案内⑩ 新しくなった ルーブル美術館 (フランス・パリ) 首席学芸員 舟木力英	ボランティア紹介 ウィークエンド班 伊東美智子 「友の会会員の輪」 の拡大にご協力を	
21	1995.11	柳原義達 副主任学芸員	坐る 平野 扶佐子	特集/茨城県天心記念五浦美術館(仮称) 五浦美術館建設準備室 天心と日本画の革新運動 五浦と天心 苦渋の地から安らぎ後に 美術館建設の礎音響く		わたしと絵 旅と絵と 三上清一	探訪 高橋睦治 (環境造形?) (執筆 会報委員)	企画展案内 近美 変幻する彩土 一松井康成の世界ー つくば フェルナンド・ボテロ展	写真実技講座 講師 青木正雄 作品: 海老澤義弘、篠原なつみ、中根 茂、山崎嘉子、小室勝博 スケッチ会 講師 石井 勤 初めて参加して 高畑さた子	ボランティア紹介 ウィークデイ班 根本 表	
20	1995.7	ルノワール 首席学芸員	鞭を持つ子供 舟木力英	ごあいさつ 活発な美術館活動を 館長 加藤貞雄 副館長 梅沢秀夫 天心美術館の建設進む	代議員会報告 #13 春の美術鑑賞旅行 郡山市立美術館	わたしと絵 私の夢「絵」 山本京子	探訪 桜井貞子 (紙布作家) (執筆 会報委員)	企画展案内 近美 16-18世紀ヨーロッパ絵画展 つくば デイヴィット・ナッシュ展	ファミリー美術館'95 若き日の日本美術 横顔 心のリストラ 清宮新一郎 もう一つの楽しみ 小林恵美子	美術館ボランティア紹介 図書資料整理班 佐藤一夫 「游美」のアンケートから	加藤貞雄館長 梅沢秀夫副館長

号	発行	p1		p2		p3	p4	p5		p6	p7		p8	備考
19	1995.3	棟方志功 副主任 学芸員	華狩頌 平野 扶佐子	わたしと絵 鑑賞の楽しさを知る 石堀光男		探訪 大西勲 (工芸漆作家) (執筆 会報委員)	#1 フランス美術鑑賞 旅行 私のステンドグラスの旅 立原邦子 オルセー、ルーブルを 訪ねて 山田一二	オペラ歌手喜波貞子さんの墓 参りを兼ねて 田山興誠	#12 秋の鑑賞鑑賞 旅行 山形 新たな感動—出合い 旅 中村久子	世界の美術館案内⑮ マレ地区とピカソ美術館 (パリ) 副主任学芸員 山口和子	近美 北関東の 文人画展 つくば ダニ・カラ ヴァン展	美術館ボランティア紹 介 インフォメーションボラ ンティア 桜井喜一	☆海外美術鑑賞旅行 ★世界の美術館案内 了	
18	1994.11	麻生三郎 副主任 学芸員	母子 小泉淳一	特別寄稿 私と芸術人生 鈴木木三		故匠館長のご冥福を 友の会会長 山本満男 横 顔 師弟関係 木村勉 芸術の秋に想う 鈴木利矢子	新収蔵品紹介 桂ゆき「ひまわりの 咲く午後」 学芸員 外館和子	わたしと絵 ゴッホとの出合いの なかから 大貫 力	探訪 田中信太郎 (彫刻家) (執筆 会報委員)	写真講座 講師 青木正雄 中橋恵美子 作品:大塚守一、林 禎久	9/14/94 匠館長ご逝去			
17	1994.7	ジャン・ オノレ・ ブラゴナール	盗まれた 接吻	新所蔵品紹介 巽嘸 「Rainbow passes slowly」 学芸員 外館和子	舟越保武 「萩原朔太 郎」 首席学芸員 舟木力英	つくば美術館 「近美所蔵品より 風景画の世界展」 分館長 大塚好雄	私と絵 カッセルの 「ドクメンタ展」 村松えう子	探訪 城戸夏男 (陶芸家) (執筆 会報委員)	ファミリ美術館'94 浮世絵の子どもたち 首席学芸員 林 和男 横顔 この一瞬は惜しむべき 重宝なり 櫻村忠芳 投影projection 渡辺めぐみ	世界の美術館案内⑨ テイトギャラリー (イギリス・ロンドン) 首席学芸員 林 和男	#11 春の美術館 めぐり 群馬県立美術館	代議員報告		
16	1994.3	石井林響 <small>コハナサカゲ ヒシ 木華開耶姫</small>	若い男の肖像	中村彝のアトリエと銅像を 巡って 藤井和亮	#10 秋鑑賞旅行 新潟 旅のよろこび 加藤次男 出合いの楽しみ 伊達明子 入会のお誘い	わたしと絵 森田茂先生の絵と私 青木正雄	探訪 須藤了三 (モザイク作家) (執筆 館 友江)	横顔 風土・歴史を観る 軍司邦夫 絵画との楽しい かかわりの中から 林 園子	近美 板谷波山展 主任学芸員 中泉多詔 つくば 日本近代 版画の歩み展	世界の美術館案内⑩ ボストン美術館 (アメリカ) 主任学芸員 林和男				
15	1993.11	ベルギーノ	若い男の肖像	特別寄稿:服部正一郎 先生を語る:田中良, 栗原喜依子	所蔵品紹介 近美 グルーエットの丘 からの眺め、ポントワ ーズ 主任学芸員 舟木力英	わたしと絵 花を描いて百歳 岩田 正	わたしと絵 花を描いて百歳 岩田 正	北欧美術館の印象 東武・三重県立・近美 の友の会美術鑑賞旅行 に参加して 大金義男	つくば 村山密 展 ボランティアフレッシュリ 7班	ボランティ アフレッ シュリ 6班	実技講座 小雨の中 の写真撮影 講師 青 木正雄/作品:林田 實、野内一穂、横須 賀元也 友の会会員募集			
14	1993.7	舟越保武	ANNA	平成5事業計画 一般会員1673名 特別148口 事務局移動	所蔵品紹介 小川芋銭の「肉案」 をめぐって 主任学芸員 北島 健	わたしと絵 私の観た一枚の絵 近藤靖子	探訪 奥田コウドウ (版画家) (執筆 綿引一夫)	横顔 近代美術館を訪ねて た倉徹 感性の頑固者 磯崎友紀子 #9 春美術鑑賞旅行 千葉 川村記念美術館	世界の美術館案内⑫ アート・インスティ チュート・オブ・シカゴ (シカゴ美術館) 学芸員 外館和子	友の会事務局移動 保立初美 →寺門直子				
13	1993.3	アメデオ・モ ディリアーニ	大きな帽子 をかぶった ジャンヌ・エビュ テルヌ	所蔵品紹介 つくば 中西利雄「彫刻と 女」 分館長 大塚好雄 入会のお誘 い	#8 秋鑑賞旅行 ～晩秋の信濃路へ 秋の美術鑑賞旅行 久保田良子 スケッチ会 講師 石井勲、藤井和亮 スケッチ会に 参加して 梅野亀男	わたしと絵 印象派との出合い 室伏 勇	探訪 飯野農夫也 (版画家) (執筆 奥村雅子)	文化講演会 「絵の心」 太田治子 館 友恵 ボランティアフレッシュリ 5班 滝寺芳美	横顔 自然に親しみながら 武藤典子/夢見る遊 子 佐藤太良 会員の声アンケート	世界の美術館案内⑪ クリュニー美術館 (パリ) 山口学芸員				

号	発行	p1		p2	p3	p4	p5	p6	p7		p8	備考
12	1992.11	西山翠嶂	槿花	学芸員からのメッセージ 所蔵品紹介 下村観山「大原の露」 主任学芸員 舟木力英	幕末と明治を つなぐ日本画 企画課長 金原宏行	近代日本画を 俯瞰するIV 「大正期の日本画」の 開催にあたって 主任学芸員 長山貞之	ファミリ美術館'92 創作広場コドモノ クニをふりかえって 主査 清水 優	探訪 浅香鉄心 (書家) (執筆 永谷典子)	わたしと絵 土に託した遺言 静間敏子		写真講座に参加して 講師 青木先生へ 黒羽多恵子 作品:羽生 伝、後藤和 男、安部浩一 友の会入会お知らせ	編集スタイル変更
11	1992.7	野田英夫	都会の冬	事業計画 平成3年度茨城県近代美術 館友の会年間行事予定 及び美術館年間計画表	平成3年度決算 平成4年度予算 就任にあたって 副館長 大島 進	世界の美術館案内⑩ エルミタージュ美術館 (ロシア共和国) 小泉学芸員	わたしと絵 渴きを癒す出会い 立枝功男	よこがお 四季の花を追う日々 島田蒼志子 3年間の美術鑑賞の旅 渋谷成人	つくば美術館だより 「デューラー・水彩・ 素描・版画展」		探訪 小林恒吉 (日本画家)	大島進副館長就任 ☆わたしと絵
10	1992.3	上松松園	夕暮	冬の虹 副館長 平井 燦	#6 秋の美術鑑賞 旅行 福島、宮城 宮城県美術館を 訪れて 小堀惇子 有難い3日間の大 旅行 岡本季也 友の会企画委員会*	世界の美術館案内⑨ アムステルダム 市立美術館 (オランダ)	秋のスケッチ 講師 藤井和亮 石井 勤 秋の景色をカメラで 満喫しよう 講師 青木正雄	横顔 美術作品を広く紹介 することに喜びを 会田信一 美術館で情緒を・・・ 野中邦子 水戸京成百貨店 文化クラブ	講演会 横山大観 の芸術 河北倫明	ボランティア アプレッ シュリレー 4班 近藤靖子	探訪 伊藤公象 (陶芸家) (執筆 綿引一夫)	*友の会企画 委員会 佐藤京子、小堀惇 子、根岸登志子、 青木正雄、大場典 子、渡辺幸友
9	1991.11	アルベール・マルケ	ノートルダム 大聖堂「7月 の陽光」	匠館長に聞く 絵 鑑賞・感動・・・ 近藤靖子, 奥村雅子, 山本幸子, 綿引一夫, 石井勤, 笈よし江, 保立初美				探訪 山本文彦 (洋画家)	つくば美術館だよ(企 画展)「マン・レイと 友人たち」			
8	1991.7	横山大観	「千与四郎」 六曲一双屏 風(部分)	輪を広げよう 会長 山本満男	平成3年度代議員会報告 平成3年度茨城県近代美術館 計画及び友の会行事予定表 平成2年度事業計画 退任にあたって 藤井和亮	世界の美術館案内⑧ プチ・パレ美術館 (スイス)	ファミリー美術館 ほら聴こえる賢治 の詩	横顔 私にとってのゴールデン ウィーク 井坂光男 ゆとりをさがしに 永田政子 スケッチの旅から 石井 勤	つくば美 術館だより (所蔵品) 「水彩画の 魅力」 「西洋の近代 絵画」	#5 美術鑑 賞旅行 川村記念、 歴史民俗 博物館を訪 ねて	探訪 山崎 猛 (彫刻家) (執筆 青蘭)	藤井事務局長退任 笈よし江事務局長就 任
7	1991.3	川端龍子	天橋図	#4 秋の美術鑑賞旅行 大原、夢二美術館		世界の美術館案内⑦ メトロポリタン美術館 (アメリカ)	探訪 ゲルト・クナッパ (陶芸家)	よこがお 千波湖と美術館 宇留野弘義 忙しさの中で 山口みどり 関彰商事(株)スタジオ'S	ボランティア アプレッ シュリレー 4班 瀬谷芳久	つくば美術 館だより 筑波大学 卒業制作 展から 友の会入 会のおさ せい	版画技術講座 初めて刷り上がった 喜び 秋を彩る千波湖畔 スケッチ会	
6	1990.11	オーギュスト・ロダン	青銅時代	開かれた美術館 ―模索と展望― ゴッホへの旅 副館長 平井 燦		世界の美術館案内⑥ プラド美術館 (スペイン)	ファミリ美術館 見聞記	よこがお 絵に魅せられて 佐藤京子 絵との出会い 上田昭 日立セメント(株) 文化体育会文化部	つくば美 術館だより 「所蔵品展 と海外展」	#3 美術鑑 賞旅行:栗 田、つくば 美術館	探訪 原田麻那 (染織工芸家) (執筆 奥村雅子)	
5	1990.7	高村 千恵子	くだもの かご	充実した活 動を 会長 山本満男	平成2年度代議員会 会員貴館を改正 平成2年度茨城県近代美術館 計画及び友の会行事予定表 平成2年度事業計画	世界の美術館案内⑤ ボローニャ国立絵画館 (イタリア)	つくば美術館オープン 春のスケッチ会	よこがお すばらしい近代美術館 城 巍 私の時間 鈴木典子 住友金属(株)鹿島製作所 常泉会美術部	ボランティ アプレッ シュリレー 3班 吉野安子	秋の美術 鑑賞の旅 ミニガイド VOICE 入会のおさ せい	探訪 鈴木良三 (洋画家)	企画員会発足:青木 正雄、渡辺幸友、大 場典子、小堀惇子、 佐藤京子、根岸登志 子

号	発行	p1		p2		p3	p4	p5	p6	p7		p8	備考
4	1990.3	ピエール・オーギュスト・ルノワール	肘掛椅子の婦人	「つくば美術館」(仮称)建設すすむ	開館記念展 芸術が都市をひらく	#2 秋の鑑賞旅行 MOA美術館 三溪園 変に違うなMOA 青木正雄 心やすらいだ三溪園 飯泉浩子 参加者の感想は？	世界の美術館案内④ デトロイト美術館 (アメリカ)	版画実技講座 誌上作品展 講師 香取彰 作品:米川俊夫、永田政子、児嶋恵子、川上敏夫、鴨志田智恵子	よこがお 美術館でリフレッシュを 須藤智子 ふれあいの場 色川博 平和のありがたさ 今関正一 グループ展を目指して 河原佳代子	ボランティア アフレッシェリレー 2班 今泉由美子 VOICE	みんなで お茶を スケッチ会 石井勤 会員募集 「図録を揃えてみませんか」	探訪 片岡巳代子 (日本画家)	
3	1989.11	河鍋暁斎	美人観蛙戯図	匠館長を囲んで 綿引一夫、石井勤、近藤靖子、坏恭子、奥村雅子、山本幸子 事務局 藤井和亮			世界の美術館案内③ ルーブル美術館 (フランス・パリ)		版画技術講座 VOICE 美術鑑賞ミニガイド ・三溪園 ・MOA美術館	探訪 松井康成 (陶芸家) (執筆 石井 勤)	誌名「游美」 (ゆうび)について	☆誌名「游美」	
2	1989.8	友の会 だより ジュール・パスキン	白いリボンの少女	ますますの充実を 会長 山本満男	代議員会 平成2年度茨城県近代美術館年間事業計画及び友の会事業予定表	平成元年度事業計画 友の会役員一覧	世界の美術館案内② オランジュリー美術館 (フランス・パリ)	#1 初の研修旅行 世田谷美術館を訪ねて セント・アイヴス展へ 166名参加 自然と一体の美しさ 近藤靖子	よこがお 近代美術館と共に 砂押吉雄 好きな世界で 中村幸子 絵を描く喜び 池内愛子 私の生きがい 人見善四郎	ボランティア アフレッシェリレー 1班 大高和代	版画実技講座 VOICE お知らせ	探訪 後藤精一 (彫刻家) (執筆 石井 勤)	☆国内鑑賞旅行 ☆よこがお、☆探訪/会報委員:綿引一夫、石井勤、近藤靖子、奥村雅子、山本幸子、坏恭子/事務局長:藤井和亮、局長:保立初美 「友の会だより」の名付け親募集
1	1989.2	友の会 だより 小杉未醒	楽人と踊子	会員が担い手となって 会長 山本満男 会員の皆様のご支援を 館長 匠秀夫	友の会活動に期待 小川すみ子、広瀬みや子、夏目明子	茨城県近代美術館友の会会則、役員一覧 友の会入会状況	世界の美術館案内① オルセー美術館 (フランス・パリ)					山本満男友の会 会長 1988開館 館長:匠秀夫 ☆世界美術館案内 ☆誌名「友の会だより」	

(1)GT:ギャラリートーク (2)敬称略